



# 胸上小だより

中学校区一貫教育校園



胸上小のQRコード

学校教育目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」  
めざす児童像「思いやりのある子」「考える子」「たくましい子」

令和4年10月21日

## スポーツの秋！ 「秋季運動会」

10月2日(日)、秋晴れの下、令和4年度胸上小学校秋季運動会を開催しました。

今年はコロナ感染レベル2の下、「児童の参画」を探りながら取り組みました。表現では自分たちで考えた踊りやポーズを取り入れました。応援合戦では、児童の声を直接聞いたいただくことができました。また、前日の準備や当日の係活動では、児童が汗を流しながら活躍している姿が見られました。そして、親子競技では、学校では見せない児童の笑顔がはじけていました。

体育部や学級部の皆様を始め、保護者の皆様、感謝しております。ありがとうございました。

また、今年度も一人ひとりが運動会のめあてをもち、教室に掲示してみんなが見られるようにしました。途中と終わりの振り返りでは、友達からも言葉をもらい、この運動会をとおして付けた力を確認できた児童がたくさんいました。ぜひ、この力を次へ活かしていけるよう、教職員一同で取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。



全力の声が運動場に響いた  
応援合戦



一生懸命の姿がすぐかっこよかった  
表現



白熱したリレー



# スポーツの秋 II

## 「人権スポーツふれあい教室」



今年度は「人権について考える」取り組みを行っています。1学期は、「人権の花」に取り組みました。そして、10月13日（木）、シーガルズの選手や人権擁護委員の方をお迎えして、「人権スポーツふれあい教室」に上学年が参加しました。これは、スポーツをとおして人権を考えようという取り組みです。



選手のサーブやアタックの迫力には驚きました。中には、自分からレシーブをしたいと拳手をした児童もいました。また、選手と一緒にしたパスの練習では、全員が一生懸命に、そして笑顔で取り組んでいました。最後に、4人の選手の方から人権のお話を聞きました。今までの「動」の活動から「静」の活動になりましたが、きちんと切り換えをして話を聞いている児童に感心をしました。それぞれが真剣に受け止めていたことが、後の感想文から伝わってきました。

### （児童の感想）

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いをすることの大切さが分かった。</li> <li>・一人じゃない。みんなで頑張ることが大切。</li> <li>・人を馬鹿にしない。</li> <li>・友達はかけがえのない存在。</li> <li>・友達が増えると元気になると分かった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を好きになることが大切。</li> <li>・まわりの人に感謝する気持ちをもちたい。</li> <li>・どんなことを言うと相手が傷つくのかを考えたい。</li> <li>・言葉は大切。</li> </ul> |
|--|--|

## 12のハートアップ

胸上小学校 12のハートアップ

### かंगाえパワー

- ・計画する力
- ・めあてを見つける力
- ・進んでやる力
- ・くふうする力

### おもいやりパワー

- ・助け合う力
- ・よいとこみつけの力
- ・折り合いをつける力
- ・みんなのために行動する力

### げんきパワー

- ・元気な体をつくる力
- ・きりかえる力
- ・ちょうせんする力
- ・こっこつがんばる力

心のパワーをアップさせよう！

夏休みに教職員の研修で、めざす児童像「思いやりのある子 考える子 たくましい子」から「児童たちに高めてほしい力」を12個考えました。この力は、テストでは測れない、しかし、子どもたちにとって大切な力「非認知能力」といいます。

2学期は、行事毎に高めたい力を児童自身がこの中から一つ選び、具体的な行動目標を立てて、取り組んでいきます。